

当院の耐性菌対策について

当院において、薬剤の効きにくい細菌（薬剤耐性菌）の一種であるカルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）が検出される患者さんが通常より多く認められています。

耐性菌の拡大を防止するために、手指衛生をはじめとする標準予防策、環境消毒、医療機材・物品の管理など、感染対策のさらなる徹底と定期的な微生物検査を鋭意取り組んでいるところです。

患者さんをはじめ、当院をご利用される方々にはご迷惑をお掛けしますが、院内感染対策の更なる強化にあたり、皆さまのご理解とご協力を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

2024年12月13日

済生会松阪総合病院 病院長